

# 働き方改革に関する企業経営陣へのトップ要請

西田和史三重労働局長は、令和3年7月14日に（株）山本本店（本社：桑名市中央町三丁目23番地）の山本重雄代表取締役を訪問し、同社の「働き方改革」の取組状況をお聴きするとともに、更なる取組の推進を要請しました。



山本重雄代表取締役（左）に『働き方改革』に関する要請書をお渡しする西田和史局長（右）

## 【会社情報】

名称 株式会社山本本店  
本社所在地 三重県桑名市中央町三丁目23番地  
創業年月 1906年（明治39年）10月  
従業員数 130人（グループ全体）  
事業内容 不動産賃貸業、桑名シティホテル経営、及び山本グループ各社（中央造機（株）、日本ケンモウ造機（株）、中央スケール（株）、山本鑄造（株）、桑栄運輸（株）、桑名運送倉庫（株））の経営管理  
URL <http://www.ymtg.co.jp/>

## 働き方改革に向けた主な取組

項目	取組内容
会社のモットー	「お客様第一主義」 「誠実を旨とし、業界をリードする技術とサービスをもって社会に貢献する」
働き方改革に向けた取組方針	平成27年頃から、働きやすい職場環境づくりに向けての様々な取り組みを行ってきた。今後はコロナ禍を踏まえた更なる働き方改革（テレワークや健康経営）を目指している。労働時間管理の適正化のため、給与システム連動型のICタイムレコーダー及び勤怠管理用ソフトウェアを導入。
時間外労働の削減	ノー残業ディを毎週水曜日に設定し、ポスターなどを社内に掲示して意識向上を図った。また、役員・管理者の定時退社を率先して行なった。その結果、それまで一人当たり月20時間平均であった残業時間が月5時間程度となった。
年次有給休暇の取得促進	平成27年度には38%の取得率であったが、昨年度は約65%まで上昇した。ホテル事業部では、365日稼働であるため、年休の取得がしにくいとの声があったので、計画年休の仕組みを入れるようにしたり、パート・アルバイトを活用した業務シフトの見直しを図ったりした。本社でも社員を2人ペア業務とし、一人が休む場合はもう一人がフォローするようにしたところ取得率が上昇した。